

# 1. データでみる日本の緩和ケアの現状

宮下 光令 今井 涼生

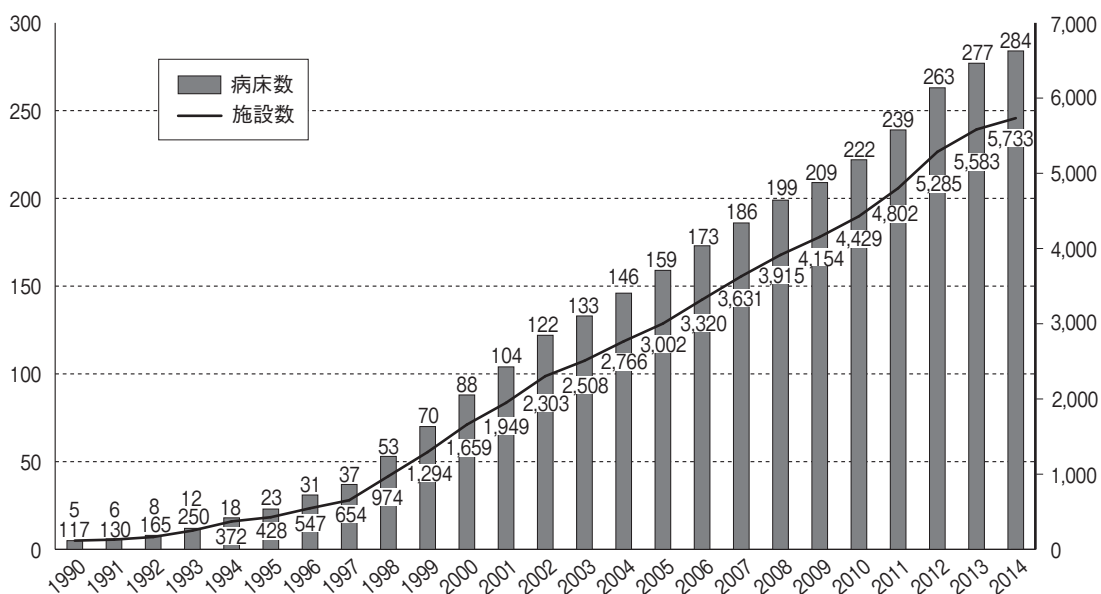
(東北大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 緩和ケア看護学分野)

本稿では日本の緩和ケアの現状を、特に専門的緩和ケアを中心にデータから概観する。都道府県別のデータに関してはすべてのデータを最後に掲載した(附表)。なお、都道府県別の集計は人口10万人対で統一した。都道府県の65歳以上の高齢者人口、医師数、看護師数などを分母にした割合の算出のほうが理論的に望ましいケースもあるが、都道府県の人口とのピアソンの相関係数は65歳以上の高齢者人口( $r=0.996$ )、がん死亡数( $r=0.992$ )、医師数( $r=0.959$ )、看護師数( $r=0.952$ )と高く、どれを分母にして計算してもほとんど同様の傾向になると考えられる。これらの数値は最後に附表に記載した。

## 緩和ケア病棟

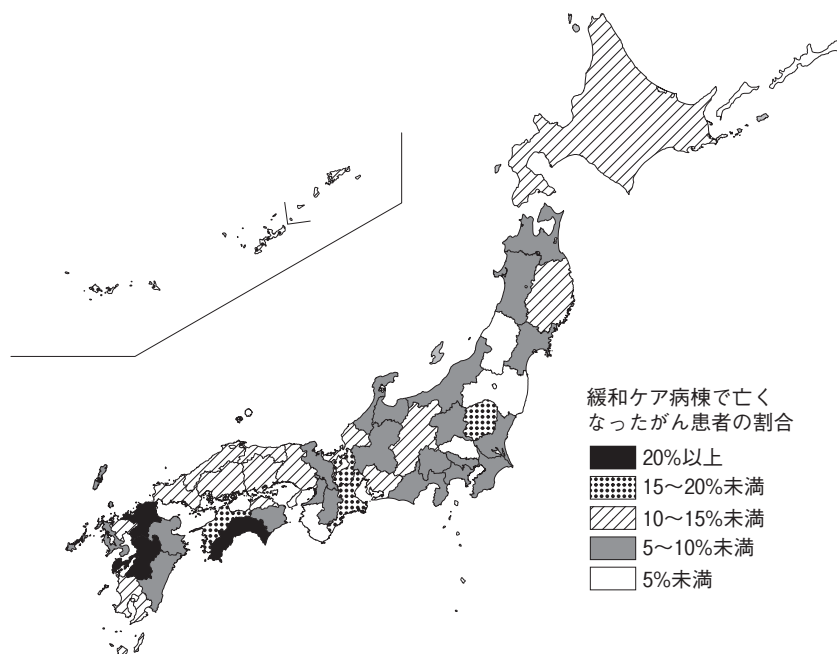
わが国の緩和ケア病棟は、1990年に診療報酬に緩和ケア病棟入院料が新設されたことにより制度化された。図1に緩和ケア病棟数、病床数の推移を示す。緩和ケア病棟数、病床数ともに増加し、1990年に5病棟(117床)だった緩和ケア病棟は2014年には308病棟(6,182床)となった。

緩和ケア病棟で死亡したがん患者の割合は2013年で10.2%であった。都道府県別の日本ホスピス緩和ケア協会会員の緩和ケア病棟で亡くなったがん患者の割合を図2に示す。緩和ケア病棟の死亡割合が高い都道府県は高知県25.8%、福岡県24.1%、熊本県21.9%であり、低い都道府県



(日本ホスピス緩和ケア協会, 2014年11月1日現在)

図1 緩和ケア病棟数・病床数の推移



緩和ケア病棟の死亡者数は日本ホスピス緩和ケア協会会員施設のデータのみを使用して計算したため、過小評価になっている（日本ホスピス緩和ケア協会、2013年）

図2 緩和ケア病棟で死亡したがん患者の割合（都道府県別）

は和歌山県の2.0%、埼玉県の2.7%、福島県の4.0%であった。

2014年4月における日本ホスピス緩和ケア協会会員施設の緩和ケア病棟の状況を表1に示す。院内独立型が17%、院内病棟型が81%であり、完全独立型は3%（7施設）であった。稼働病床数は平均20.1床であった。

日本ホスピス緩和ケア協会会員施設の緩和ケア病棟の入退院状況の推移を表2、図3に示す。緩和ケア病棟入院料は2012年4月に大幅に改訂があったため、2011年度の数値と比較して検討する。入院患者数は2013年度で平均172.2名であり、200名以上の施設が2011年度に比べて9ポイント増加した。退院患者のうち死亡退院が占める割合は、2013年度では平均85.1%であり、2011年度とほぼ同様であった（この数値は2012年度では82.1%と2011年度より4.0ポイント減少したが、2013年度には増加した）。平均在院日数は2013年度では平均34.7日であった。平均在院日数が30日未満の施設の割合は33%であり、2011年度より9ポイント増加した。平均病床利用率は

平均75.6%であり、2011年度まで増加傾向にあった病床利用率は2011年度から5ポイント減少した。

## 緩和ケアチーム

わが国の緩和ケアチームは、2002年に診療報酬に緩和ケア診療加算が新設されたことにより制度化された。図4に緩和ケア診療加算の算定施設数の推移を示す。算定施設は、2014年には213施設に増加した。

緩和ケアチームは、日本緩和医療学会に登録制度がある。2014年の日本緩和医療学会の緩和ケアチーム登録データの概要を表3に示す。本登録は比較的活発に活動している施設が多く、偏りがある可能性があることに注意する必要がある。登録されたチーム数は、全国で497施設であった。内訳は、都道府県がん診療連携拠点病院が10.5%、地域がん診療連携拠点病院が51.3%、都道府県独自指定拠点病院が19.7%、指定なしの病院が18.5%だった。緩和ケアチームへの依頼件

表1 日本ホスピス緩和ケア協会 会員施設の緩和ケア病棟の状況

			n (%)		
病棟形式	院内独立型	44 (16.9)	病院・併設施設からの在宅診療	あり	94 (36.0)
	院内病棟型	210 (80.5)		なし	167 (64.0)
	完全独立型	7 (2.7)		病院・併設施設からの訪問看護	あり
認可病床数	平均±標準偏差	20.4 ± 7.7	なし		129 (49.4)
	1～14床	36 (13.8)	緩和医療暫定指導医(人)	平均±標準偏差	0.37 ± 0.82
	15～29床	208 (79.7)		0人	193 (74.8)
	30床以上	17 (6.5)		1人	47 (18.2)
2人以上	18 (7.0)				
稼働病床数	平均±標準偏差	20.1 ± 7.4	緩和医療専門医(人)	平均±標準偏差	0.6 ± 0.63
	1～14床	39 (14.9)		0人	122 (47.3)
	15～29床	206 (78.9)		1人	120 (46.5)
	30床以上	16 (6.1)		2人以上	16 (6.2)
個室数	平均±標準偏差	17.4 ± 6.6	がん看護専門看護師(人)	平均±標準偏差	0.22 ± 0.54
	1～9室	24 (9.2)		0人	215 (83.0)
	10～19室	130 (49.8)		1人	35 (13.5)
	20室以上	107 (41.0)		2人以上	9 (3.5)
無料個室数	平均±標準偏差	9.8 ± 6.4	緩和ケア認定看護師(人)	平均±標準偏差	1.09 ± 0.99
	1～9室	120 (46.0)		0人	74 (28.6)
	10～19室	123 (47.1)		1人	117 (45.2)
	20室以上	18 (6.9)		2人以上	68 (26.3)
家族室数	平均±標準偏差	1.7 ± 1.1	がん性疼痛看護認定看護師(人)	平均±標準偏差	0.29 ± 0.55
	1室	124 (47.5)		0人	195 (75.3)
	2室	118 (45.2)		1人	54 (20.8)
	3室以上	19 (7.3)		2人以上	10 (3.9)
緩和ケア病棟の状況開始後年数	平均	10年1カ月	ELNEC-J 指導者数(人)	平均±標準偏差	0.68 ± 0.92
	0～4年	68 (26.1)		0人	138 (53.5)
	5～9年	65 (24.9)		1人	83 (32.2)
	10年以上	128 (49.0)		2人以上	37 (14.3)
算定後年数	平均	9年3カ月	ELNEC-J 受講修了者数(人)	平均±標準偏差	2.77 ± 4.02
	0～4年	72 (27.6)		0人	94 (36.6)
	5～9年	73 (28.0)		1～3人	90 (35.0)
	10年以上	116 (44.4)		4人以上	73 (28.4)
病床あたり面積(m <sup>2</sup> /床)	平均±標準偏差	14.7 ± 5.1	精神科医師のコンサルテーション*		
	5～9m <sup>2</sup> /床	33 (12.8)	心理職のコンサルテーション*		
	10～14m <sup>2</sup> /床	114 (44.4)	専門的な口腔ケア*		
	15～20m <sup>2</sup> /床(未回答2, その他2)	110 (42.8)	専門的リハビリテーション*		
外来機能	あり	254 (97.3)	がん薬物療法(注射薬)*		
	なし	7 (2.7)	がん薬物療法(経口薬)*		
病院の総病床数	平均±標準偏差	329.6 ± 238.7	がん薬物療法(ホルモン療法)*		
	～99床	35 (13.4)	放射線治療**		
	100～499床	172 (65.9)	CVポート埋め込み**		
	500床以上	54 (20.7)	専門的疼痛治療(神経ブロックなど)**		
院内の緩和ケアチーム	あり	124 (47.5)	多職種カンファレンスの開催頻度	0回/週	3 (1.2)
	なし	137 (52.5)	1～2回/週	168 (66.4)	
			3回以上/週	82 (32.4)	

\*緩和ケア病棟内で行うことができる病床数、\*\*緩和ケア病棟または院内で行うことができる病床数  
n = 267 (実質 261), 267のうち4施設未回答, 2施設公開不承諾  
(日本ホスピス緩和ケア協会, 2013年)

数は総数で66,005件であり、平均132.8件であった(都道府県拠点病院228.5、地域がん診療連携拠点病院が148.7、都道府県独自指定拠点病院が101.9、指定なしの病院が67.5)。

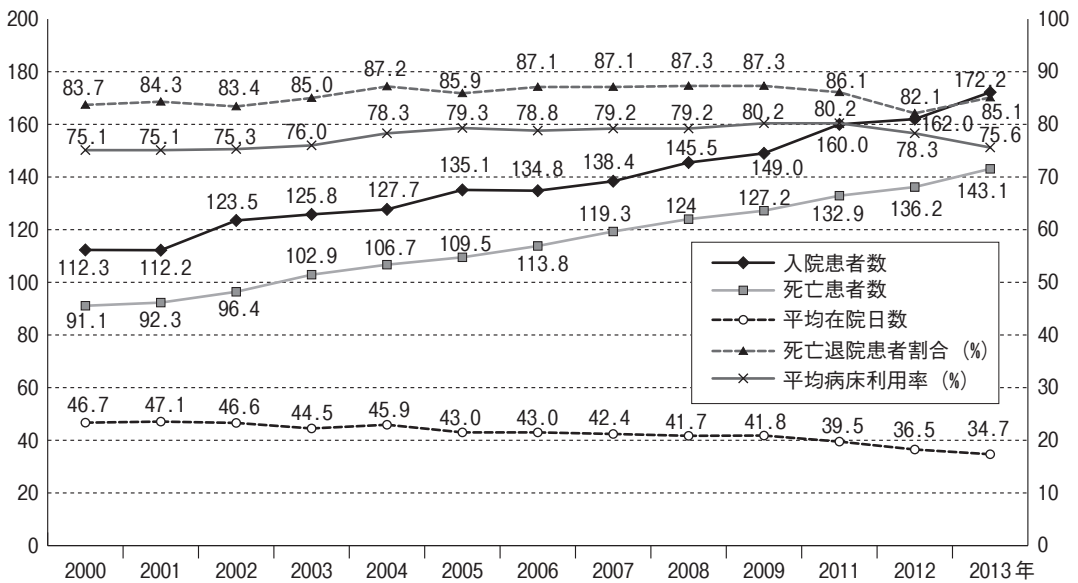
緩和ケアチームのメンバーに専従の医師がいる

割合は43.3%であり、身体担当のみが33.2%、精神担当のみが6.0%であった。専従看護師がいる割合は67.8%であり、専従または専任の薬剤師がいる割合は35.6%だった。活動状況は週5日以上の活動が88.5%であり、がん患者の依頼状況は診

表2 日本ホスピス緩和ケア協会会員施設の緩和ケア病棟の入退院の状況

年度	施設数	入院患者数					死亡患者数					死亡退院患者割合					平均在院日数					平均病床利用率				
		平均	S	0	100	200	平均	S	0	100	200	平均	S	75	75	90	平均	S	30	30	60	平均	S	75	75	90
		名以上の割合(%)					名以上の割合(%)					%以上の割合(%)					%以上の割合(%)									
2000	86	112.3	56.4	49	44	7	91.1	46	57	41	2	83.7	10.2	20	48	33	46.7	14	8	72	20	75.1	14	42	45	13
2001	100	112.2	57.2	47	47	6	92.3	47	58	40	2	84.3	13.8	14	46	40	47.1	15.3	8	76	16	75.1	14.7	42	41	17
2002	117	123.5	56.4	35	57	8	96.4	45	56	42	3	83.4	12.5	21	44	36	46.6	22.4	15	67	18	75.3	14.8	42	42	16
2003	131	125.8	63.5	34	56	10	102.9	52	47	50	4	85	11.5	15	45	40	44.5	16.6	13	76	11	76	14.6	39	46	15
2004	144	127.7	62.6	35	55	10	106.7	50	50	47	4	87.2	10.2	9	45	46	45.9	19	11	74	15	78.3	12.1	39	42	19
2005	159	135.1	67.3	32	56	12	109.5	52	44	53	3	85.9	12.9	11	48	42	43	15.8	15	76	9	79.3	11.4	33	47	20
2006	170	134.8	64.2	29	59	12	113.8	54	41	56	3	87.1	10.3	9	44	47	43	15	15	75	10	78.8	13	30	48	22
2007	186	138.4	71.4	29	59	12	119.3	58	38	55	7	87.1	9.5	11	39	50	42.4	15.4	15	74	10	79.2	12.4	34	43	23
2008	193	145.5	73.7	28	56	17	124	54	35	59	7	87.3	8.5	9	48	43	41.7	15	24	63	12	79.2	11.9	34	46	20
2009	200	149.0	72.7	26	57	18	127.2	57	35	57	8	87.3	11.2	11	41	48	41.8	15.2	23	67	10	80.2	12	32	44	24
2011	225	160.0	78.5	21	60	19	132.9	55	31	59	10	86.1	11.6	11	45	44	39.5	15.2	24	69	8	80.2	12	30	46	25
2012	253	162.0	76.4	21	51	25	136.2	60	26	60	11	82.1	12	16	42	39	36.5	13.9	31	58	7	78.3	13.3	34	41	23
2013	261	172.2	80.3	17	55	28	143.1	61	27	58	15	85.1	11.8	17	40	43	34.7	14.2	33	52	15	75.6	13.1	32	43	25

(日本ホスピス緩和ケア協会, 2013年)



(日本ホスピス緩和ケア協会, 2013年)

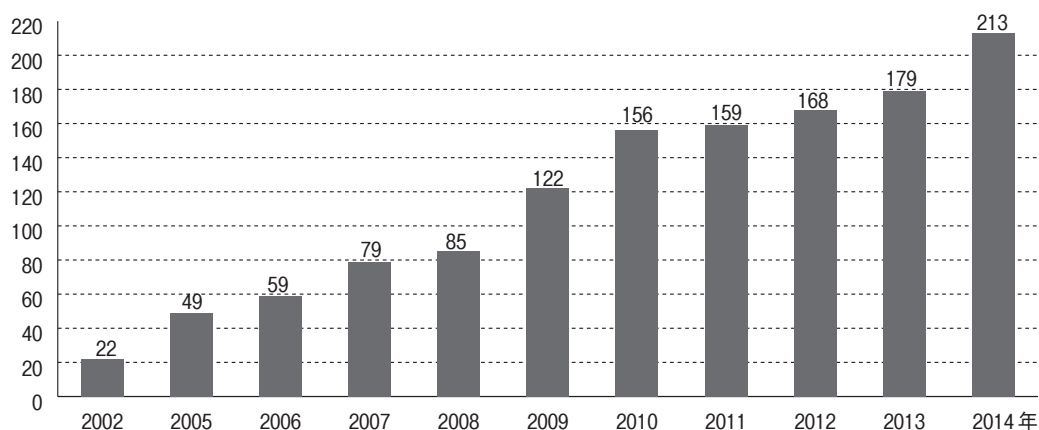
図3 日本ホスピス緩和ケア協会会員施設の緩和ケア病棟の入退院の状況の推移

表3 日本緩和医療学会の緩和ケアチーム登録データの概要

	全体	拠点病院の種別				病床数		
		都道府県が ん診療連携 拠点病院	地域がん診 療連携拠点 病院	都道府県 独自指定	指定なし	500床以上	200～499床	0～199床
登録数 (N)	497	52	255	98	92	233	231	33
登録数 (%)	100	10.5	51.3	19.7	18.5	46.9	46.5	6.6
年間がん患者退院数	825,231	206,916	463,081	99,379	55,855	545,451	269,334	10,446
依頼区分が「がん」	41,148	8,513	22,739	6,081	3,815	25,075	14,956	1,117
割合	5.00%	4.10%	4.90%	6.10%	6.80%	4.60%	5.60%	10.70%
緩和ケア病棟の有無								
あり	108	19	55	17	17	49	54	5
「あり」の割合	21.70%	36.50%	21.60%	17.30%	18.50%	21.00%	23.40%	15.20%
緩和ケア病床の有無								
あり	70	13	36	8	13	35	31	4
「あり」の割合	16.60%	30.95%	16.40%	9.90%	16.70%	17.40%	16.20%	13.80%
緩和ケア診療加算の有無								
あり	165	36	100	22	7	126	37	2
「あり」の割合	33.20%	69.20%	39.20%	22.40%	7.60%	54.10%	16.00%	6.10%
【医師】								
身体担当医の専従および精神担当医の専従がいる施設・いない施設								
両方いる	20	9	11	0	0	15	5	0
身体担当医のみの割合	165	31	101	21	12	118	46	1
精神担当医のみの割合	30	2	20	5	3	14	16	0
両方いない	282	10	123	72	77	86	164	32
両方いるの割合	4.00%	17.30%	4.30%	0.00%	0.00%	6.40%	2.20%	0.00%
身体担当医のみの割合	33.20%	59.60%	39.60%	21.40%	13.00%	50.60%	19.90%	3.00%
精神担当医のみの割合	6.00%	3.80%	7.80%	5.10%	3.30%	6.00%	6.90%	0.00%
両方いない	56.70%	19.20%	48.20%	73.50%	83.70%	36.90%	71.00%	97.00%
精神科医がいない施設 (がん診療連携拠点病院の指定別)								
いる	395	51	227	66	51	221	162	12
「いる」の割合	79.50%	98.10%	89.00%	67.30%	55.40%	94.80%	70.10%	36.40%
【看護師】								
専従がいる施設・いない施設								
いる	337	46	224	46	21	204	128	5
「いる」の割合	67.80%	88.50%	87.80%	46.90%	22.80%	87.60%	55.40%	15.20%
専門看護師または認定看護師がいる施設								
いる	459	52	248	94	65	230	210	19
「いる」の割合	92.40%	100.00%	97.30%	95.90%	70.70%	98.70%	90.90%	57.60%
【薬剤師】								
専従または専任がいる施設・いない施設								
いる	177	33	112	20	12	122	52	3
「いる」の割合	35.60%	63.50%	43.90%	20.40%	13.00%	52.40%	22.50%	9.10%
【医療ソーシャルワーカー】								
専従、専任、兼任のいずれかがいる施設・いない施設								
いる	385	35	200	76	74	178	204	3
「いる」の割合	77.50%	67.30%	78.40%	77.60%	80.40%	76.40%	80.60%	27.30%
【臨床心理士】								
専従・専任・兼任のいずれかがいる施設・いない施設								
いる	288	31	173	52	32	159	120	9
「いる」の割合	57.90%	59.60%	67.80%	53.10%	34.80%	68.20%	51.90%	27.30%
【リハビリテーション】								
専従・専任・兼任のいずれかがいる施設・いない施設								
いる	336	31	175	64	66	146	165	25
「いる」の割合	67.60%	59.60%	68.60%	65.30%	71.70%	62.70%	71.40%	75.80%
【栄養士】								
専従・専任・兼任のいずれかがいる施設・いない施設								
いる	346	38	174	62	72	157	163	26
「いる」の割合	69.60%	73.10%	68.20%	63.30%	78.30%	67.40%	70.60%	78.80%
【歯科医・歯科衛生士】								
歯科医・歯科衛生士のいずれかがいる施設・いない施設								
いる	77	12	46	11	8	47	27	3
「いる」の割合	15.50%	23.10%	18.00%	11.20%	8.70%	20.20%	11.70%	9.10%
年間平均依頼件数 (がん診療連携拠点病院の指定別)								
指定別数	497	52	255	98	92	233	231	33
指定別依頼件数合計	66,005	11,884	37,923	9,985	6,213	39,790	24,447	1,768
年間平均依頼件数	132.8	228.5	148.7	101.9	67.5	170.8	105.8	53.6
中央値	96	174	119	79	53.5	143	77	39

	拠点病院の種別			
	都道府県がん診療 連携拠点病院	地域がん診療 連携拠点病院	都道府県 独自指定	指定なし
活動について 2：緩和ケアチームのいずれかのメンバーが、患者を直接診療する活動を行っている日数				
週 1 日未満	1 ( 1.90%)	5 ( 2.00%)	3 ( 3.10%)	5 ( 5.40%)
週 1 ～ 2 日	2 ( 3.80%)	34 (13.30%)	33 (33.70%)	38 (41.30%)
週 3 ～ 4 日	3 ( 5.80%)	15 ( 5.90%)	11 (11.20%)	6 ( 6.50%)
週 5 ～ 6 日	43 (82.70%)	189 (74.10%)	48 (49.00%)	39 (42.40%)
週 7 日	3 ( 5.80%)	12 ( 4.70%)	3 ( 3.10%)	4 ( 4.30%)
がん診療連携拠点病院の指定別による依頼の時期 (がん患者のみ)				
診断から初期治療前	815	2,129	458	433
がん治療中	6,110	14,654	3,426	1,661
積極的がん治療終了後	4,593	20,049	5,763	3,746
診断から初期治療前	7%	6%	5%	7%
がん治療中	53%	40%	36%	28%
積極的がん治療終了後	40%	54%	60%	64%

(日本緩和医療学会, 2013 年)



(日本ホスピス緩和ケア協会, 2014 年は 11 月 1 日現在)

図 4 緩和ケア診療加算の算定施設数の推移

断から初期治療前が 7%，がん治療中が 53%，積極的がん治療終了後が 40%であった。

日本緩和医療学会の緩和ケアチーム登録の年次推移を表 4 に示す。2010 年から 2013 年までの変化をみると、依頼内容は疼痛が 8.3 ポイント減少し、疼痛以外の身体症状が 5.5 ポイント増加した。依頼時の全身状態 (PS)、転帰は 2011 年以降あまり変化がなかった (2010 年の転帰は傾向が他の年度と異なっている)。

また、がん診療連携拠点病院のすべてに緩和ケアチームが設置されており、拠点病院の統計からもその概要を知ることができる (「がん診療連携拠点病院」の項を参照)。

緩和ケアチームに関しては政府統計である医療施設調査の統計もある。2011 年の医療施設調

査では、861 施設が緩和ケアチームありと回答した (調査施設の 11.6%)。なお、この調査において 2011 年 9 月に緩和ケアチームが診察した患者数は全国で 23,374 人であり、新規依頼患者数は 5,191 人であった。医療施設調査は 2014 年にも実施されているが、本稿執筆時点で調査結果は未公表である。なお、拠点病院の現況報告に基づく拠点病院の緩和ケアチームの状況は「がん診療連携拠点病院」の項に記載する。

## 緩和ケア外来

緩和ケア外来について、日本緩和医療学会緩和ケアチーム登録に基づくデータを表 5 に示す。このデータでは、都道府県拠点病院の 92.3%，地域

表4 日本緩和医療学会の緩和ケアチーム登録の年次推移

a. 依頼件数の推移（中央値）

年度	全体	都道府県	地域	都道府県独自	指定なし
2010	89	135	107	70	36
2011	81	155	92	55	39
2012	90	178	108	63	47.5
2013	96	174	119	79	53.5

b. 依頼時の依頼内容（延べ件数）〔がん患者のみ、年次別の割合〕

	2010	2011	2012	2013年	2010	2011	2012	2013年
疼痛	18,386	28,447	32,028	38,281	68.3%	66.5%	60.3%	60.0%
疼痛以外の身体症状	10,084	18,137	22,157	27,669	37.8%	42.4%	41.7%	43.3%
精神症状	9,516	15,265	17,414	21,497	35.8%	35.7%	32.8%	33.7%
家族ケア	2,562	5,110	6,218	7,456	10.0%	11.9%	11.7%	11.7%
倫理的問題	714	947	1,079	1,609	2.9%	2.2%	2.0%	2.5%
地域との連携・退院支援	3,734	5,120	6,128	7,799	14.8%	12.0%	11.5%	12.2%
その他	1,801	4,095	5,342	5,508	7.9%	9.6%	10.1%	8.6%
合計（回答なしを除く）	46,797	77,121	90,366	109,819	177.6%	180.3%	170.2%	172.0%

c. PS値（依頼時）〔がん患者のみ、年次別の割合〕

	2010	2011	2012	2013年	2010	2011	2012	2013年
PS = 0	1,450	2,449	2,396	3,516	6.6%	5.6%	5.1%	5.5%
PS = 1	3,719	7,096	8,142	10,901	17.0%	16.1%	17.4%	17.1%
PS = 2	5,271	10,209	10,437	14,701	24.1%	23.2%	22.3%	23.0%
PS = 3	6,585	13,293	13,875	19,212	30.1%	30.2%	29.7%	30.1%
PS = 4	4,841	11,040	11,872	15,507	22.1%	25.0%	25.4%	24.3%
合計（回答なしを除く）	21,866	44,087	46,722	63,837	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

d. 転帰〔がん患者のみ、年次別の割合〕

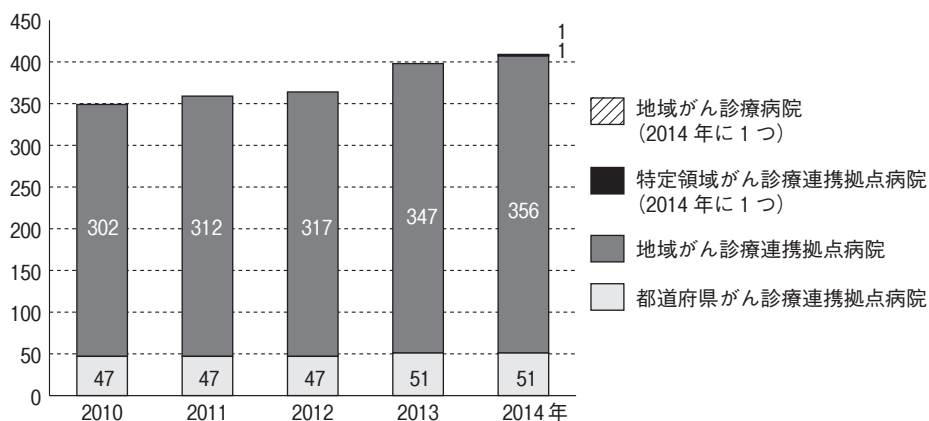
	2010	2011	2012	2013年	2010	2011	2012	2013年
介入終了（生存）	4,177	3,463	4,717	4,974	15.4%	7.9%	9.0%	7.8%
緩和ケア病棟転院	2,503	4,152	5,659	7,010	9.2%	9.4%	10.8%	11.0%
その他の転院	1,933	2,996	3,588	4,264	7.1%	6.8%	6.9%	6.7%
退院	9,625	14,857	18,052	23,026	35.4%	33.7%	34.5%	36.1%
死亡退院	8,942	15,762	17,266	20,925	32.9%	35.8%	33.0%	32.8%
介入継続中		2,857	3,068	3,638	0.0%	6.5%	5.9%	5.7%
合計（回答なしを除く）	27,180	44,087	52,350	63,837	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（日本緩和医療学会，2013年）

表5 緩和ケア外来

	全体	拠点病院の種別				病床数		
		都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	都道府県独自指定	指定なし	500床以上	200～499床	0～199床
緩和ケア外来の有無								
あり	391	48	232	71	40	210	164	17
「あり」の割合	78.7%	92.3%	91.0%	72.4%	43.5%	90.1%	71.0%	51.5%
外来緩和ケア管理料算定の有無								
あり	126	24	77	16	9	92	31	3
「あり」の割合	25.4%	46.2%	30.2%	16.3%	9.8%	39.5%	13.4%	9.1%

（日本緩和医療学会，2013年）



(厚生労働省, 2014年8月6日現在, 指定の効力が発生した年度により集計)

図5 がん診療連携病院数の推移

拠点病院の91%で緩和ケア外来が設置されていた。外来緩和ケア管理料を算定しているのは都道府県拠点病院の46.2%, 地域拠点病院の30.2%であった。なお, 拠点病院の現況報告に基づく拠点病院の緩和ケア外来の状況は「がん診療連携拠点病院」の項に記載する。

## がん診療連携拠点病院

がん診療連携拠点病院は, 2002年から指定が開始された(当時は地域がん診療拠点病院)。図5に, がん診療連携拠点病院数の推移を示す。2014年では都道府県がん診療連携拠点病院として51病院, 地域がん診療連携拠点病院として356病院(国立がん研究センター中央病院・国立がん研究センター東病院含む), 特定領域がん診療連携拠点病院として1病院, 地域がん診療病院として1病院, と総計409病院が指定されている。

がん診療連携拠点病院における緩和ケアの実施状況を(2013年度)表6に示す。緩和ケア診療加算を算定している施設の割合は全体で42%(都道府県拠点70%, 地域拠点38%)であった。緩和ケア病棟入院料を算定している施設の割合は全体で21%(都道府県拠点34%, 地域拠点19%)であった。がん性疼痛管理指導料1・2を算定している施設の割合は, それぞれ全体で97%(都道府県拠点96%, 地域拠点97%), 92%(都道府

県拠点91%, 地域拠点92%)だった。がん患者カウンセリング料を算定している施設の割合は全体で85%(都道府県拠点85%, 地域拠点85%)であり, 平均算定数は全体で55±105件(都道府県拠点93±150件, 地域拠点50±93件)であった。外来がん緩和ケア管理料を算定している施設の割合は全体で38%(都道府県拠点60%, 地域拠点34%)であり, 平均算定数は全体で13±44件(都道府県拠点21±50件, 地域拠点12±43件)であった。

## 在宅緩和ケア

全死因とがんの死亡場所の推移を図6.7に示す。2013年の全死因の自宅死亡の割合は12.9%であり, がんでは9.6%であった。全死因とがんの都道府県別の自宅死亡割合を図8.9に示す。全死因の自宅死亡割合が高い都道府県は東京都16.7%, 兵庫県16.4%, 奈良県16.0%であり, 低い都道府県は大分県8.4%, 佐賀県8.7%, 北海道8.7%であった。がんの自宅死亡割合が高い都道府県は奈良県14.5%, 東京都14.0%, 兵庫県13.7%であり, 低い都道府県は秋田県4.4%, 北海道4.4%, 石川県5.1%であった。

在宅療養支援診療所数の推移を図10に示す。2012年度より在宅療養診療所が従来型在宅療養支援診療所, 連携強化型在宅療養支援診療所, 強

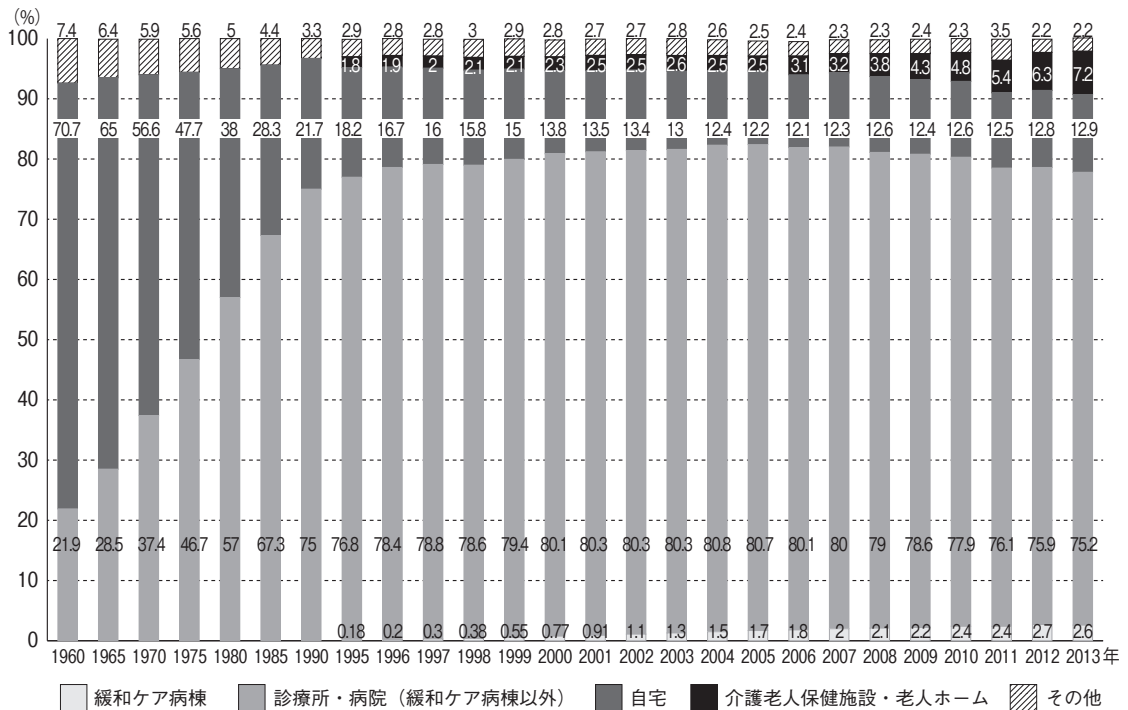


表6 がん診療連携拠点病院における緩和ケアの実施状況（2013年度）

	全体 (n = 407)		都道府県 (n = 51)		地域 (n = 356)	
〔全般事項〕						
病床数総数	平均±標準偏差	595.9 ± 229.7	684.4 ± 216.5	583.2 ± 228.7		
緩和ケア診療加算	あり	171 42%	37 70%	133 38%		
件数（緩和ケア診療加算）	平均±標準偏差	2,442.4 ± 2,294.7	2,698.1 ± 2,762.6	2,376.1 ± 2,503.4		
緩和ケア病棟入院料	あり	87 21%	18 34%	68 19%		
件数（緩和ケア病棟入院料）	平均±標準偏差	5,469.5 ± 2,265.9	6,636.6 ± 3,098	4,985.2 ± 1,943.6		
がん性疼痛緩和和管理指導料1	あり	398 97%	51 96%	345 97%		
件数（がん性疼痛緩和和管理指導料1）	平均±標準偏差	293.6 ± 358	455.4 ± 618.9	271.6 ± 296.8		
がん性疼痛緩和和管理指導料2	あり	375 92%	48 91%	325 92%		
件数（がん性疼痛緩和和管理指導料2）	平均±標準偏差	180.5 ± 277.4	262.5 ± 464.5	168.4 ± 237		
がん患者カウンセリング料	あり	347 85%	45 85%	300 85%		
件数（がん患者カウンセリング料）	平均±標準偏差	63.5 ± 107.1	102.1 ± 153	58.2 ± 98.5		
外来緩和ケア管理料	あり	154 38%	32 60%	121 34%		
件数（外来緩和ケア管理料）	平均±標準偏差	33.7 ± 64.9	35 ± 60.6	33.1 ± 65.7		
リンパ浮腫指導管理料	あり	323 79%	46 87%	275 78%		
件数（リンパ浮腫指導管理料）	平均±標準偏差	71.7 ± 89.5	170.3 ± 153.5	56.6 ± 62.1		
がん患者リハビリテーション料	あり	250 61%	38 72%	211 60%		
件数（がん患者リハビリテーション料）	平均±標準偏差	1,461 ± 2,238.6	2,446.4 ± 3,173.2	1,348.8 ± 2104		
緩和医療専門医常勤	平均±標準偏差	0.16 ± 0.50	0.35 ± 0.84	0.14 ± 0.42		
暫定指導医常勤	平均±標準偏差	1.1 ± 3.27	1.7 ± 3.14	1 ± 3.28		
がん看護専門看護師常勤	平均±標準偏差	0.86 ± 1.60	2.4 ± 2.81	0.64 ± 1.2		
がん性疼痛看護認定看護師常勤	平均±標準偏差	0.81 ± 1.11	1.2 ± 1.33	0.76 ± 1.1		
緩和ケア認定看護師常勤	平均±標準偏差	1.4 ± 1.05	1.8 ± 1.7	1.3 ± 0.91		
年間新入院がん患者数	平均±標準偏差	3,121.6 ± 2,011	5,439.3 ± 2,669.1	2,789 ± 1650		
年間新入院患者数に占めるがん患者の割合	平均±標準偏差	0.27 ± 0.16	0.5 ± 0.27	0.24 ± 0.1		
年間外来がん患者数	平均±標準偏差	56,436.3 ± 47,715	98,395.6 ± 71,670	50,510 ± 39,861.5		
年間院内死亡がん患者数	平均±標準偏差	234.4 ± 244.1	256.8 ± 215.9	231.2 ± 247.7		
新入院がん患者数	平均±標準偏差	1,056.4 ± 677.1	1,834.6 ± 863.5	945 ± 564		
新入院患者数に占めるがん患者の割合	平均±標準偏差	0.26 ± 0.16	0.5 ± 0.27	0.23 ± 0.1		
〔機能別〕						
症状緩和や医療用麻薬の院内マニュアル・院内クリティカルパスの整備		264 65%	35 66%	229 65%		
緩和ケアチームの整備		407 100%	51 100%	356 100%		
苦痛のスクリーニング体制		200 49%	22 45%	178 50%		
スクリーニングされた患者への対応体制		264 65%	33 66%	231 65%		
インフォームドコンセント：看護師や医療心理に携わる者等の同席		357 88%	48 94%	309 87%		
インフォームドコンセント：初期治療内容のみならず長期的視野に立ち治療プロセス全体についての説明		386 95%	49 96%	357 95%		
インフォームドコンセント：必要に応じて看護師等によるカウンセリングを活用する等の体制		380 93%	46 87%	334 94%		
医療用麻薬等の鎮痛薬の初回使用等の医師からの説明、薬剤師や看護師等による服薬指導と自己管理指導		307 75%	40 75%	267 75%		
緩和ケアチーム：カンファレンスが週1回程度の実施		406 99%	51 100%	355 99%		
緩和ケアチーム：週1回以上の頻度で、定期的に病棟ラウンドおよびカンファレンスの実施		377 93%	48 94%	329 92%		
緩和ケアチーム：当該病棟ラウンドおよびカンファレンスに必要に応じ主治医や病棟看護師等の参加を求めている		388 95%	48 94%	340 95%		
緩和ケアチーム：院内の診療従事者と連携し迅速かつ適切に緩和する体制を整備		345 85%	48 94%	297 84%		
外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制を整備		405 99%	50 98%	355 99%		
緩和ケア外来に地域の医療機関の紹介を円滑に行うことができる体制の整備		361 89%	49 96%	312 88%		
緩和ケアチームの看護師の苦痛のスクリーニングの支援や専門的緩和ケアの提供に関する調整等、外来看護業務を支援・強化		333 82%	40 77%	293 82%		
主治医および看護師等と協働による、がん患者カウンセリングの実施		374 92%	44 85%	330 93%		
緩和ケアチームの専従医師のは、手術療法・化学療法・放射線治療等、がん診療に関するカンファレンスおよび病棟回診への参加、適切な助言、必要に応じて共同して診療計画の立案		326 56%	34 66%	192 54%		

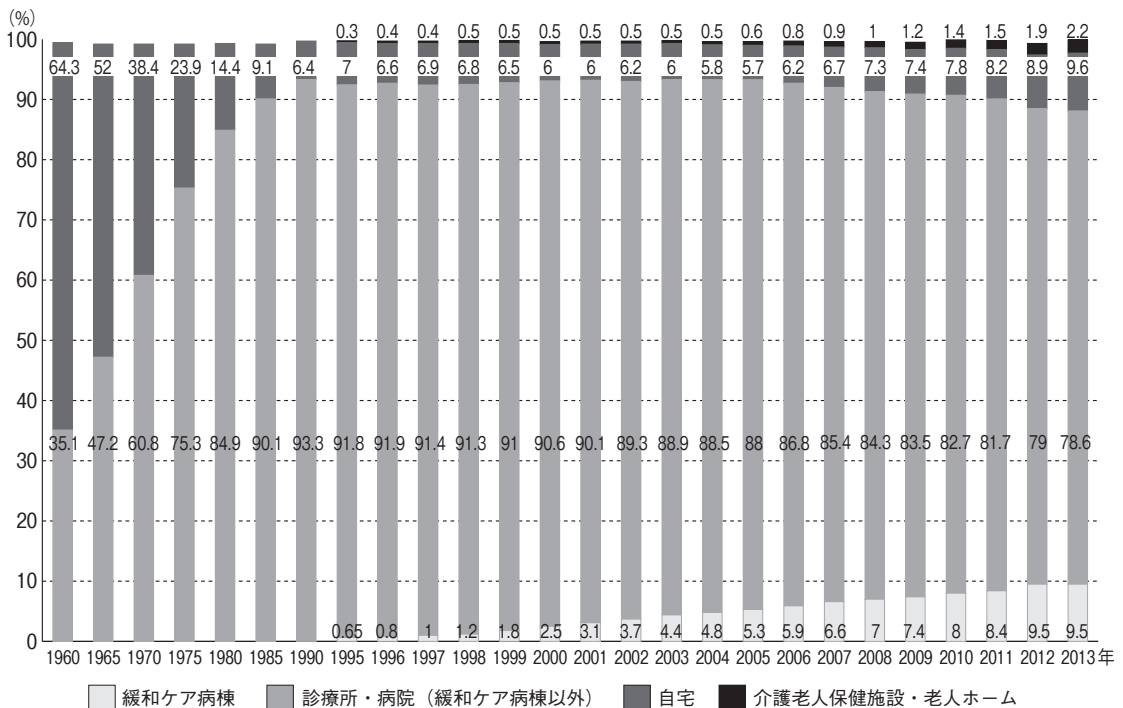
	全体 (n = 407)		都道府県 (n = 51)		地域 (n = 356)	
緩和ケアチームの専任医師のは、手術療法・化学療法・放射線治療等、がん診療に関するカンファレンスおよび病棟回診への参加、適切な助言、必要に応じて共同して診療計画の立案	326	56%	34	66%	192	54%
緩和ケアチームの専任の医師のがん診療に関するカンファレンスおよび病棟回診への参加	283	70%	35	66%	248	70%
院内の緩和ケアに係る情報を把握・分析、評価の実施	313	77%	37	70%	276	78%
緩和ケアチームへ看護師や薬剤師などから依頼できる体制	324	80%	39	74%	285	81%
緩和ケアチームへ依頼する手順の明確化と周知	350	86%	48	91%	302	85%
緩和ケアのリンクナースの配置	284	70%	34	64%	250	71%
緩和ケアについて患者・家族への情報提供	407	100%	51	100%	356	100%
情報提供の内容：院内の見やすい場所に掲示	407	100%	51	100%	356	100%
情報提供の内容：院内誌、チラシ等で広報	351	86%	50	94%	301	85%
情報提供の内容：ホームページに掲載	354	87%	47	92%	307	86%
情報提供の内容：地域の広報誌等で広報	141	35%	14	26%	127	36%
情報提供の内容：その他の方法で掲載	99	25%	8	15%	91	26%
主治医および看護師が緩和ケアチームと共に、退院後の居宅における緩和ケアに関する療養上必要な説明および指導	406	99%	50	99%	356	100%
地域の医療機関および在宅療養支援診療所等との連携協力体制を整備	407	100%	51	100%	356	100%
緩和ケア病棟の設置	89	22%	19	36%	70	20%
緩和ケア病棟：平均待機期間 (N = 150)	7.1 ± 11.2		15.5 ± 18.3		5.8 ± 9.1	
緩和ケア病棟：年間新入院患者数 (N = 151)	132.6 ± 526.3		173.6 ± 145.1		126.3 ± 567.4	
緩和ケア病棟：緩和ケア病棟の平均在院日数 (N = 152)	18.2 ± 17.2		22.6 ± 12.3		17.8 ± 18.2	
地域の緩和ケア提供体制について情報提供できる体制を整備	330	81%	43	81%	287	81%
院内での緩和ケアに関する治療が在宅診療でも継続して実施できる体制を整備	251	62%	30	57%	221	62%
主治医、緩和ケアチーム等の連携により療養場所等に関する意志決定支援と、地域の在宅診療に携わる医師や訪問看護師等と退院前カンファレンスの実施	391	96%	51	100%	340	96%
緩和ケアチーム：専任の身体症状の緩和に携わる医師の配置	386	95%	51	100%	335	94%
緩和ケアチーム：専従の身体症状の緩和に携わる医師の配置	195	48%	43	81%	152	43%
緩和ケアチーム：精神症状の緩和に携わる医師の配置	406	99%	51	100%	355	99%
緩和ケアチーム：専任の精神症状の緩和に携わる医師の配置	279	69%	44	83%	235	66%
緩和ケアチーム：専従の看護師の配置	405	99%	50	98%	355	99%
緩和ケアチーム：専従の看護師はがん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師のいずれか	377	93%	48	94%	329	92%
緩和ケアチーム：薬剤師および医療心理に携わる者の配置	319	78%	38	72%	281	79%
当該2次医療圏の医師を対象とした緩和ケアに関する研修の実施	407	100%	51	100%	356	100%
施設に所属する卒後2年目から5年目までの全ての医師が当該研修を修了する体制を整備	217	53%	19	36%	198	56%
研修修了者について、患者とその家族に対してわかりやすく情報提供	147	36%	15	28%	132	37%
看護師を対象としたがん看護に関する総合的な研修の実施	340	84%	39	77%	301	84%
地域を対象として、緩和ケアやがん教育をはじめとするがんに関する普及啓発	379	93%	50	98%	329	92%
緩和ケアに関係する自施設の情報の把握・評価、PDCAサイクルの確保	192	47%	27	51%	165	47%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価	110	27%	8	15%	102	29%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価：地域に対してわかりやすく広報	69	17%	8	15%	61	17%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価：院内の見やすい場所に掲示	31	8%	2	4%	29	8%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価：院内誌、チラシ等で広報	41	10%	4	8%	37	10%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価：ホームページに掲載	47	12%	6	11%	41	12%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価：地域の広報誌等で広報	10	2%	3	6%	7	2%
都道府県内の拠点病院での情報共有と相互評価：その他の方法で掲載	7	2%	1	2%	6	2%

\*それぞれの項目の表現はホームページの記載から分かりやすく修正した。  
n = 407 ※都道府県拠点病院：51 地域拠点病院：356 (国立がん研究センター中央病院〈東病院を含む〉)  
(国立がん研究センターがん情報サービスホームページより独自に集計、2013年)



(厚生労働省人口動態統計, 2013年)

図6 死亡場所の推移 (全死因)



(厚生労働省人口動態統計, 2013年)

図7 死亡場所の推移 (がん)

化型在宅療養支援診療所の3区分に変更になった。そのうち連携強化型在宅療養支援診療所は2,604件、強化型在宅療養支援診療所は221件であり、すべてを合計すると13,758件であった。都道府県別の人口10万人対の在宅療養支援診療所数を図11に示す。人口10万人当たりの在宅療養支援診療所数は全国平均が10.8であり、多い都道府県は長崎県24.3、大阪府19.8、広島県19.7、少ない都道府県は富山県4.4、千葉県4.8、新潟県5.0であった。2011年度のデータでは在宅療養支援診療所の届出数12,830件のうち在宅看取り数が1名以上であった診療所は6,353件(49.5%)であった。

訪問看護ステーション24時間対応体制加算届出事業所数の推移を図12に示す。2013年の届出事業所数は5,007件であった。都道府県の人口10万人対訪問看護ステーション24時間対応体制加算届出事業所数を図13に示す。人口10万人対届出事業所数が多かった都道府県は和歌山県7.7、島根県6.4、大分県6.3であり、少なかった都道府県は埼玉県2.4、千葉県2.6、栃木県2.7であった。

## 教育・学会

がん対策推進基本計画に基づく「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」の修了者数の推移を図14に示す。2014年9月30日までで修了者数の合計は、52,254人であった。また、2014年9月30日までの累計の都道府県別人口10万人対緩和ケア研修会修了者数を図15に示す。人口10万人対修了者数が多かった都道府県は島根県96.6、福井県73.4、和歌山県71.1であり、少なかった都道府県は埼玉県21.3、神奈川県23.3、千葉県24.7であった。

日本緩和医療学会専門医専門医数の推移を図16に、2014年6月30日現在の都道府県別専門医数を図17に示す。2014年6月30日現在の日本緩和医療学会専門医数は83人であり、最大が東京都の18人であった。専門医がいない都道府県は18あった。

日本看護協会によるがん看護専門看護師、がん性疼痛認定看護師、緩和ケア認定看護師数の推移

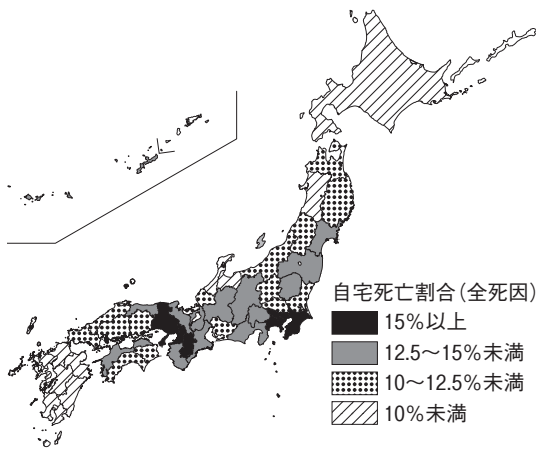
を図18に示す。2014年4月1日現在、がん看護専門看護師514人、がん性疼痛認定看護師747人、緩和ケア認定看護師数1,652人であり、これらの合計は2,913人であった。都道府県別の人口10万人対がん看護専門看護師、がん性疼痛認定看護師、緩和ケア認定看護師数の合計を図19に示す。合計数が多い都道府県は山梨県6.7、長崎県3.3、神奈川県3.3であり、少ない都道府県は沖縄県1.2、栃木県1.4、福島県1.4であった。

日本緩和医療学会のエンド・オブ・ライフ・ケア教育プログラムであるELNEC-J(The End-of-Life Nursing Education Consortium-Japan)の指導者数の推移を図20に示す。2014年4月1日現在、指導者は全国で1,088人であった。また、2014年4月1日現在の人口10万人対都道府県別ELNEC-J指導者数を図21に示す。人口10万人対指導者数が多かった都道府県は島根県1.85人、鳥取県1.73人、富山県1.57人であり、少なかった都道府県は埼玉県0.28人、千葉県0.44人、奈良県0.51人であった。

ELNEC-J看護師教育コアカリキュラムの受講者数の推移を図22に示す。2014年4月1日における累積の受講者数の合計は3,651人であった。また、2014年4月1日現在の人口10万人対都道府県別ELNEC-J看護師教育コアカリキュラムの累積受講者数を図23に示す。人口10万人対受講者数が多かった都道府県は山梨県15.0人、鹿児島県11.1人、鳥取県10.8人であり、0人であった都道府県は岐阜県、奈良県、和歌山県、山口県、徳島県、香川県、高知県であった。

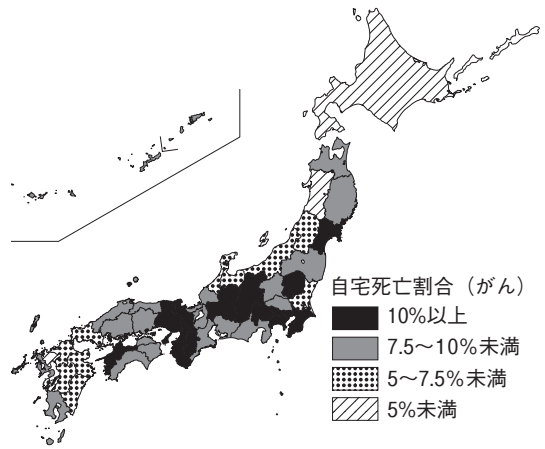
日本緩和医療学会の緩和薬物療法認定薬剤師数の推移を図24に示す。2014年10月14日現在、緩和薬物療法認定薬剤師数は全国で398人であった。2014年10月14日現在の人口10万人対都道府県別緩和薬物療法認定薬剤師数を図25に示す。人口10万人対緩和薬物療法認定薬剤師数が多かった都道府県は鳥取県0.69人、京都府0.69人、愛知県0.66人であった。緩和薬物療法認定薬剤師がいない都道府県は6であった。

日本緩和医療学会の会員数の推移を図26に示す。2014年4月1日現在の総会員数は10,773人であり、医師が5,244人(49%)、看護師が3,781



(厚生労働省人口動態統計, 2013年)

図8 都道府県別の自宅死亡割合(全死因)



(厚生労働省人口動態統計, 2013年)

図9 都道府県別の自宅死亡割合(がん)

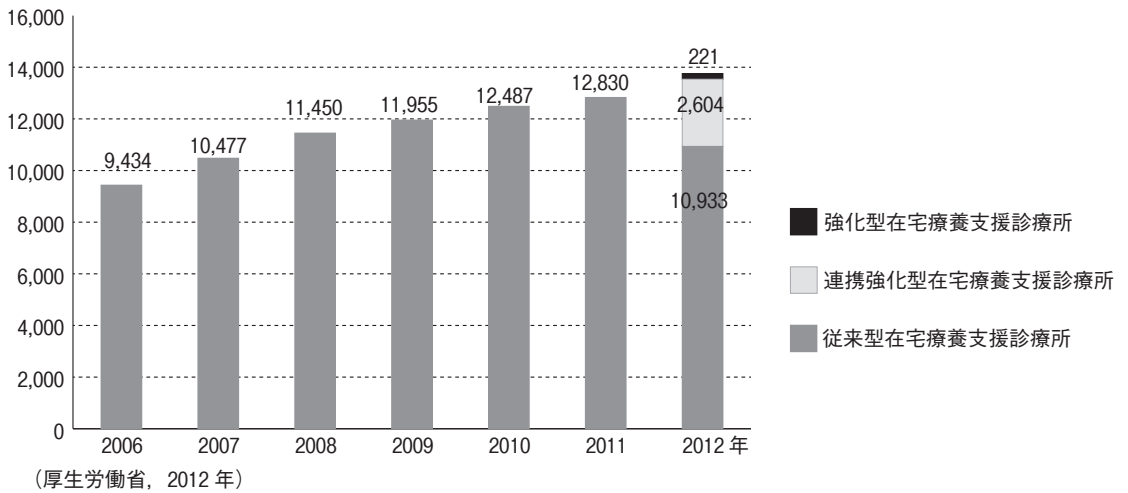
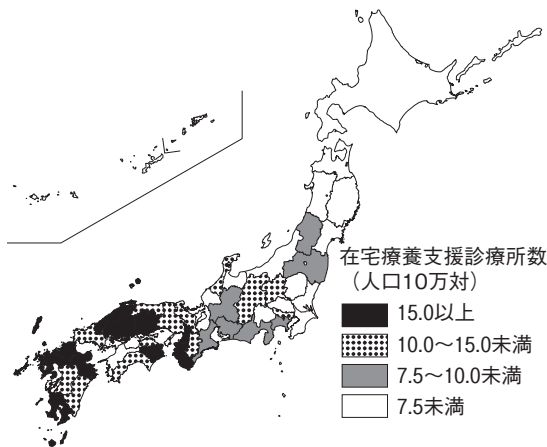
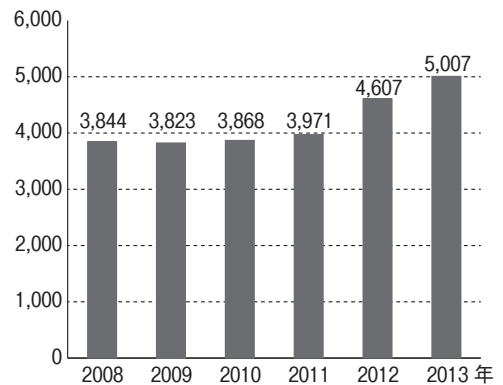


図10 在宅療養支援診療所数の推移



(厚生労働省, 2012年)

図11 都道府県別の在宅療養支援診療所数



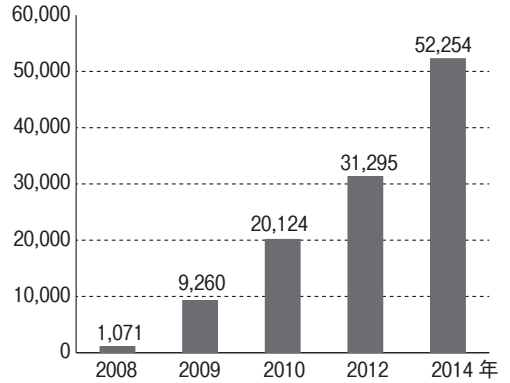
(厚生労働省, 2013年は10月時点のもの)

図12 訪問看護ステーション24時間対応体制加算届出事業所数の推移



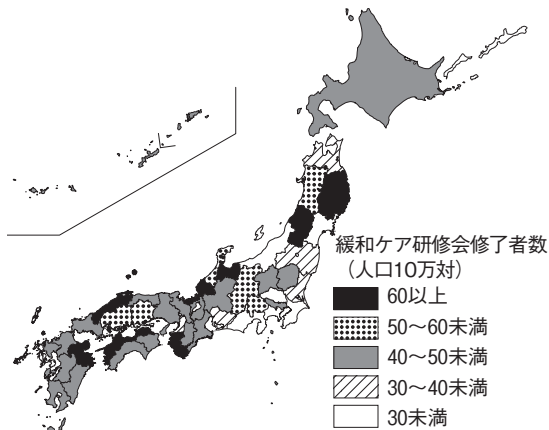
(厚生労働省, 2013年10月1日現在)

図13 都道府県別の訪問看護ステーション24時間対応体制加算届出事業所数



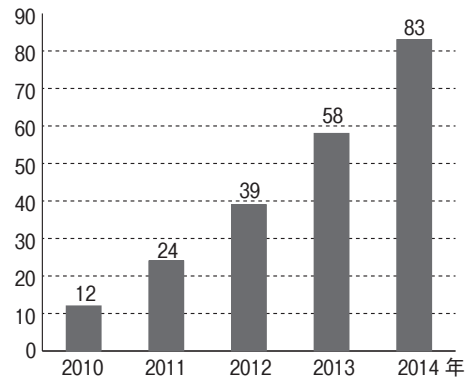
(日本緩和医療学会, 2014年は9月30日現在)

図14 「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」の修了者数の推移



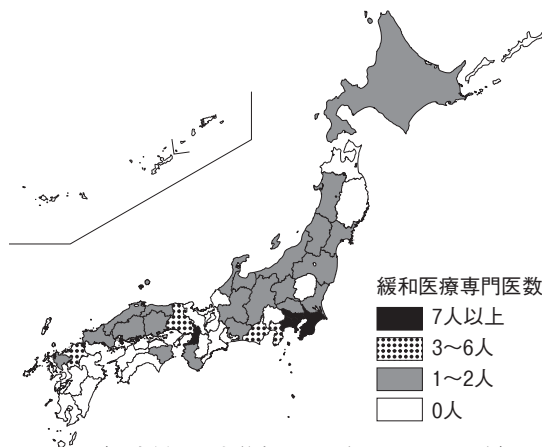
(日本緩和医療学会, 2014年9月30日現在)

図15 都道府県別「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」の修了者数



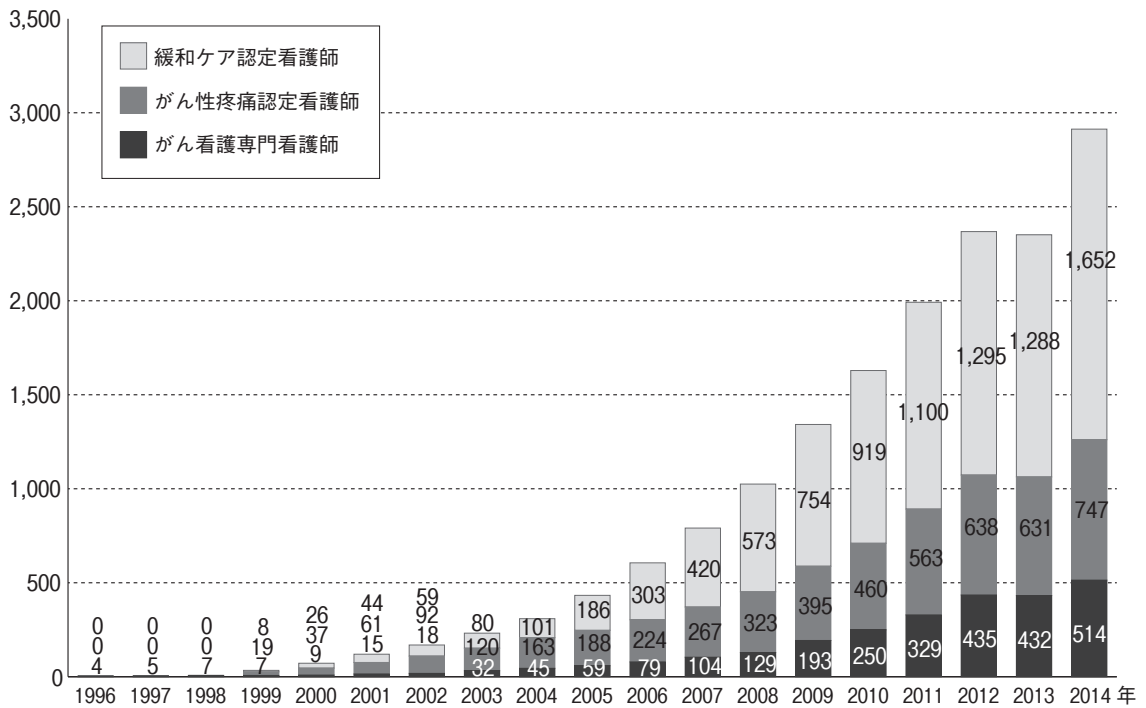
(日本緩和医療学会, 2014年は6月30日現在)

図16 日本緩和医療学会専門医専門医数の推移



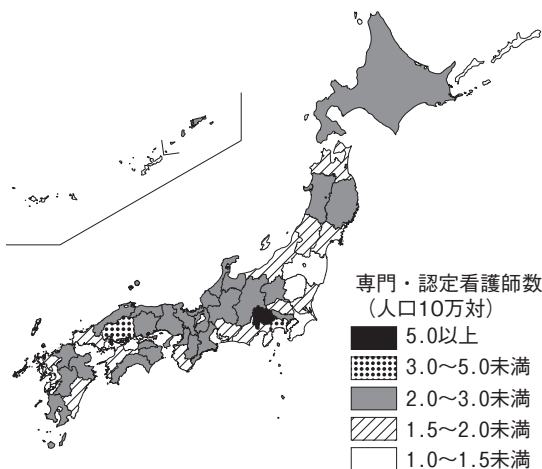
(日本緩和医療学会, 2014年6月30日現在)

図17 都道府県別の日本緩和医療学会専門医専門医数



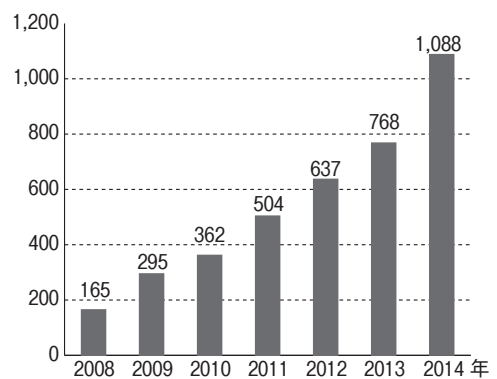
(日本看護協会, 2014年は4月1日現在, がん性疼痛看護, 緩和ケアの認定看護師は1999年から認定開始)

図18 がん看護専門看護師, がん性疼痛認定看護師, 緩和ケア認定看護師数の推移



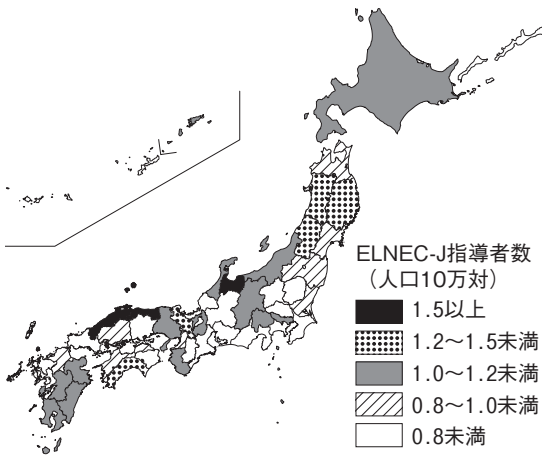
(日本看護協会, 2014年4月1日現在)

図19 都道府県別がん看護専門看護師, がん性疼痛認定看護師, 緩和ケア認定看護師数



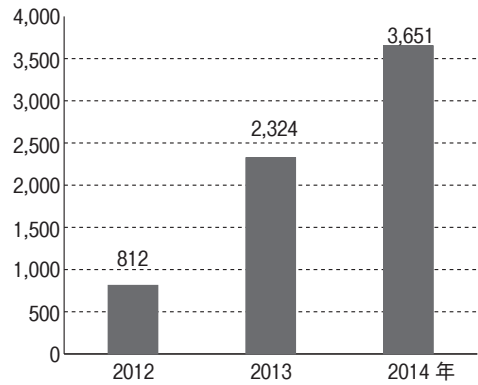
(日本緩和医療学会, 2014年は4月1日現在)

図20 ELNEC-J 指導者数の推移



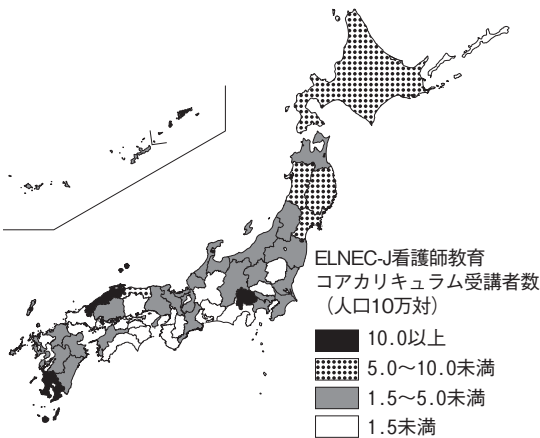
(日本緩和医療学会, 2014年4月1日現在)

図21 都道府県別のELNEC-J指導者数



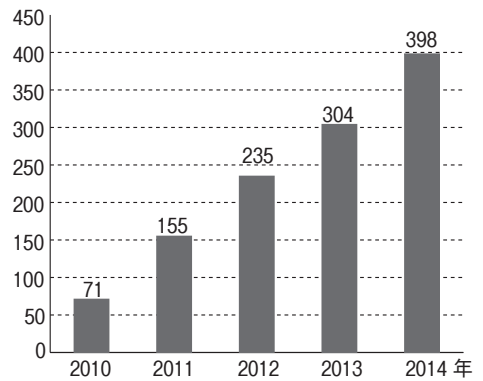
(日本緩和医療学会, 2014年は4月1日現在)

図22 ELNEC-J看護師教育コアカリキュラムの受講者数の推移



(日本緩和医療学会, 2014年4月1日現在)

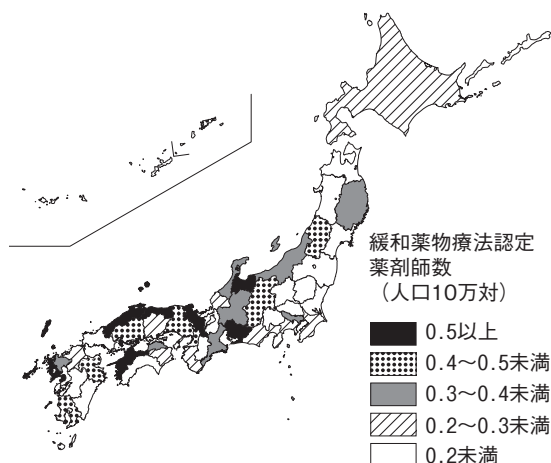
図23 都道府県別のELNEC-J看護師教育コアカリキュラムの受講者数



(日本緩和医療学会, 2014年は10月14日現在)

図24 緩和薬物療法認定薬剤師数の推移





(日本緩和医療薬学会, 2014年)

図 25 都道府県別の緩和薬物療法認定薬剤師数

人 (35%), 薬剤師が 1,053 人 (10%) であった。日本サイコオンコロジー学会の会員数の推移を図 27 に示す。2014 年 8 月 31 日現在の総会員数は 1,683 人であり, 医師が 916 人 (54%), 看護職が 327 人 (19%), 心理職が 237 人 (14%) であった。日本がん看護学会の会員数の推移を図 28 に示す。2014 年 8 月 31 日現在の総会員数は 5,335 人であった。日本緩和医療薬学会の会員数の推移を図 29 に示す。2014 年 4 月 1 日現在の会員数は 3,496 人であった。日本死の臨床研究会の会員数の推移を図 30 に示す。2015 年 1 月 15 日現在の会員数は 2,783 人であった。

## 診療報酬

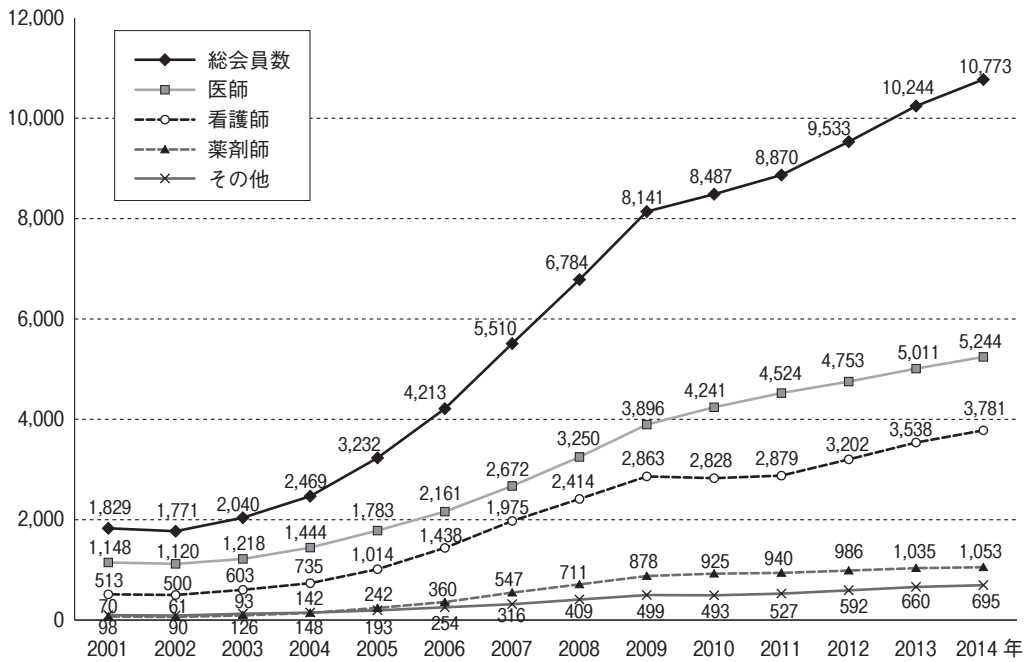
社会医療診療行為別調査に基づく診療報酬算定数の全国推計の推移を図 31 ~ 33 に示す。本調査は抽出調査であるため, 緩和ケア診療加算, 緩和ケア病棟入院料については算定施設数が少なく,

標本誤差の影響を受けることに注意する必要がある。

## 医療用麻薬

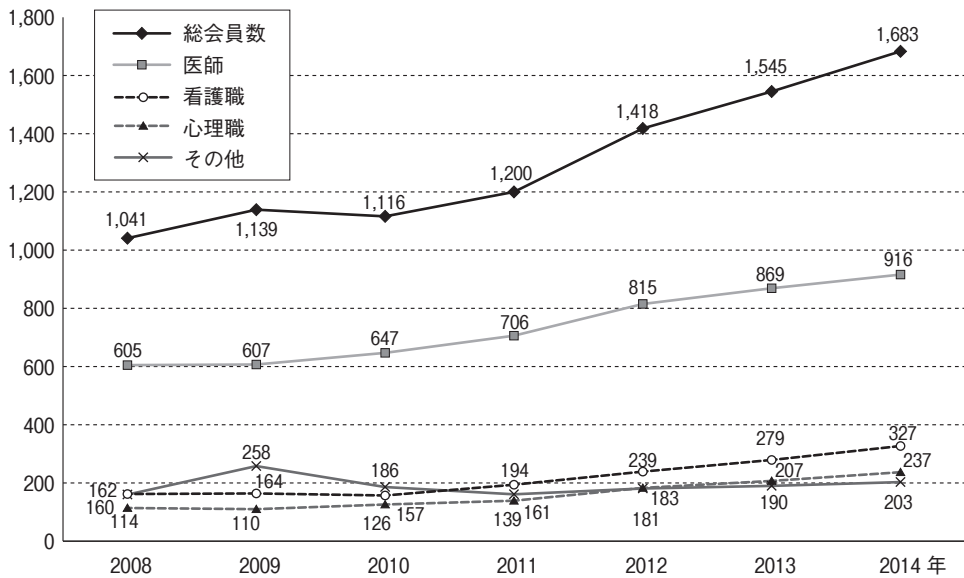
人口千人対医療用麻薬消費量 (モルヒネ換算) の推移を図 34 に示す。2013 年の人口千対モルヒネ換算消費量はモルヒネ 2.4g, オキシコドン 5.9g, フェンタニル 33.3g であり, 合計は 41.6g であった。2013 年の都道府県別人口千対医療用麻薬消費量 (モルヒネ換算) を図 35 に示す。人口千人対消費量が多かった都道府県は鳥取県 70.0g, 青森県 59.4g, 新潟県 57.5g であり, 少なかった都道府県は三重県 27.5g, 静岡県 30.7g, 滋賀県 31.4g, 京都府 33.4g であった。

なお, 本原稿に記載したすべての図表は miya@med.tohoku.ac.jp までご連絡いただければ提供する。



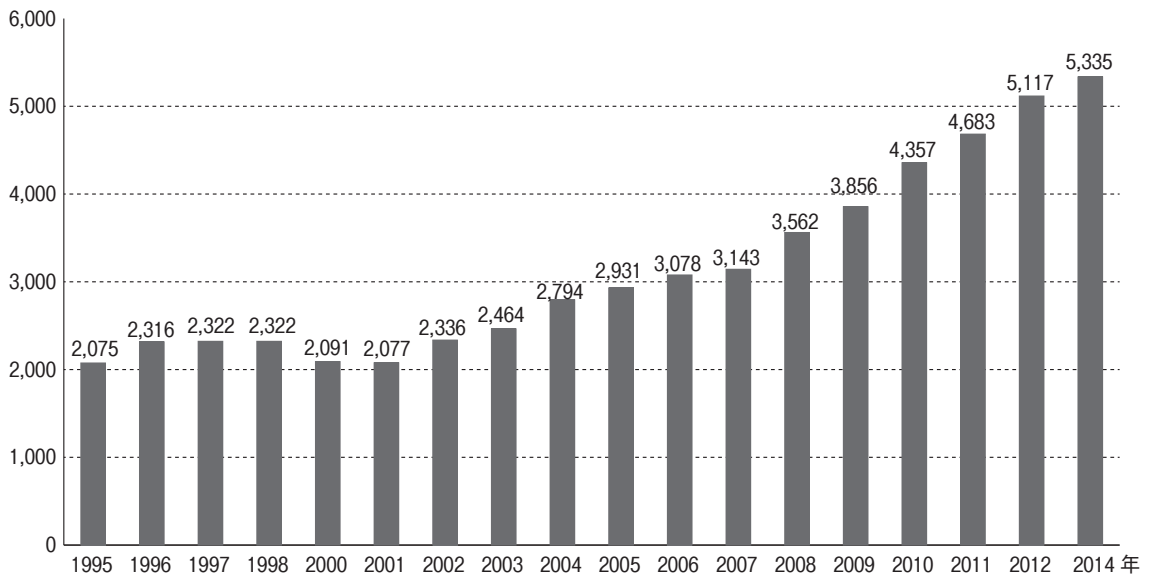
(日本緩和医療学会, 2014年4月1日現在)

図 26 日本緩和医療学会 会員数の推移



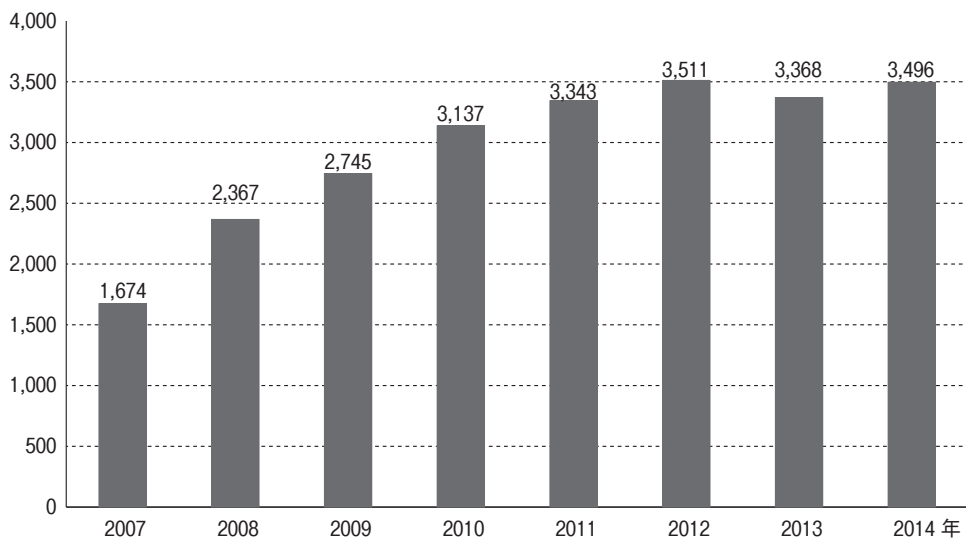
(日本サイコオンコロジー学会, 2014年8月31日現在)

図 27 日本サイコオンコロジー学会 会員数の推移



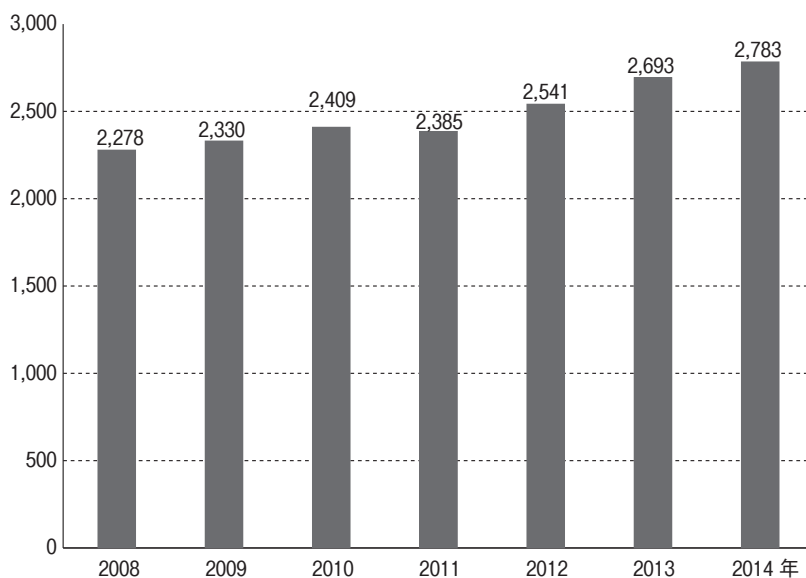
(日本がん看護学会, 2014年8月31日現在)

図 28 日本がん看護学会 会員数の推移



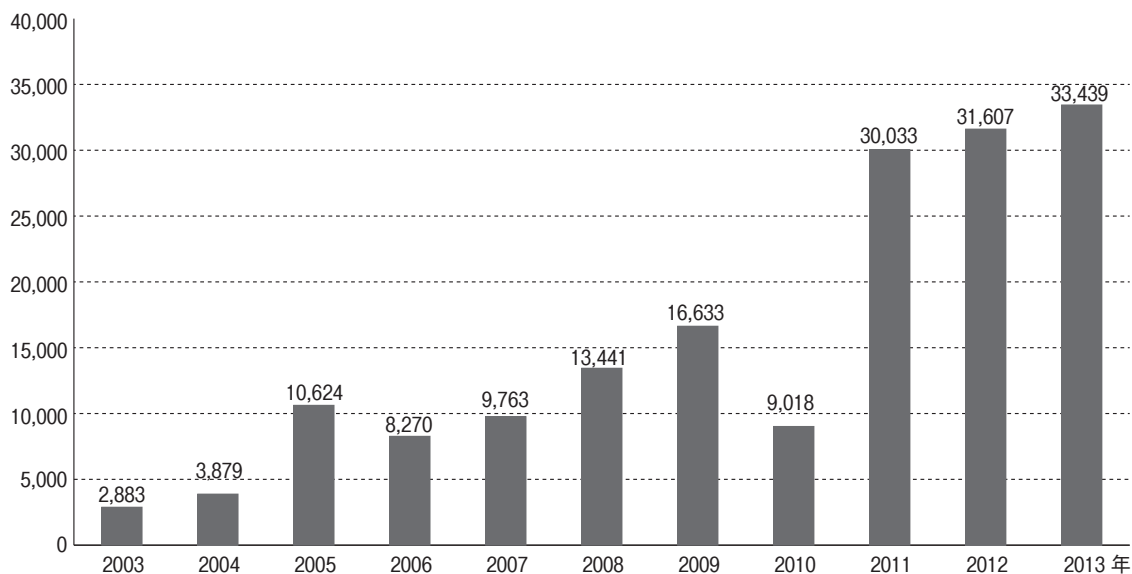
(日本緩和医療薬学会, 2014年4月1日現在)

図 29 日本緩和医療薬学会 会員数の推移



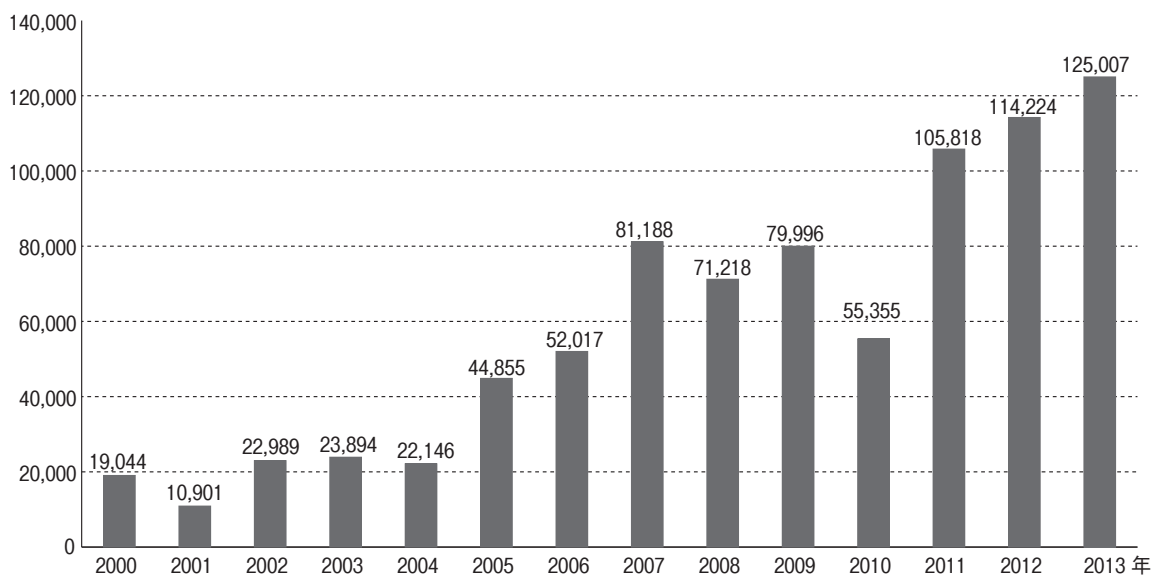
(日本死の臨床研究会, 2014年12月31日現在)

図30 日本死の臨床研究会 会員数の推移



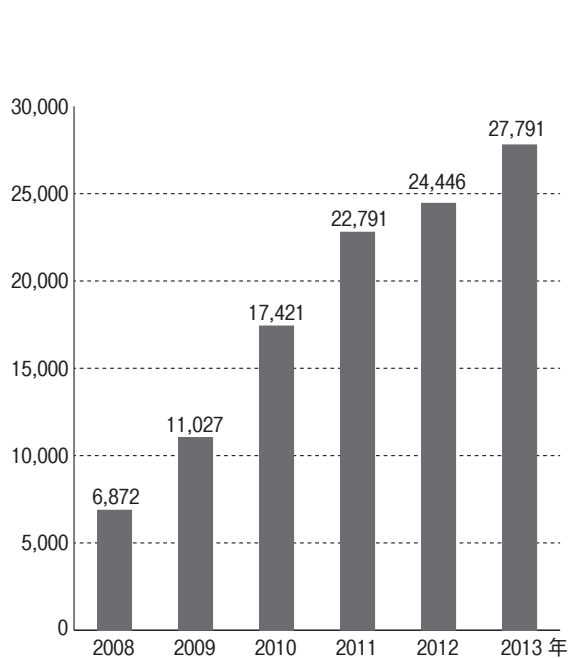
本調査は抽出調査であるため、緩和ケア診療加算、緩和ケア病棟入院料については算定施設数が少なく、標本誤差の影響を受けることに注意する必要がある  
(厚生労働省, 2013年)

図31 社会医療診療行為別調査に基づく緩和ケア診療加算算定数



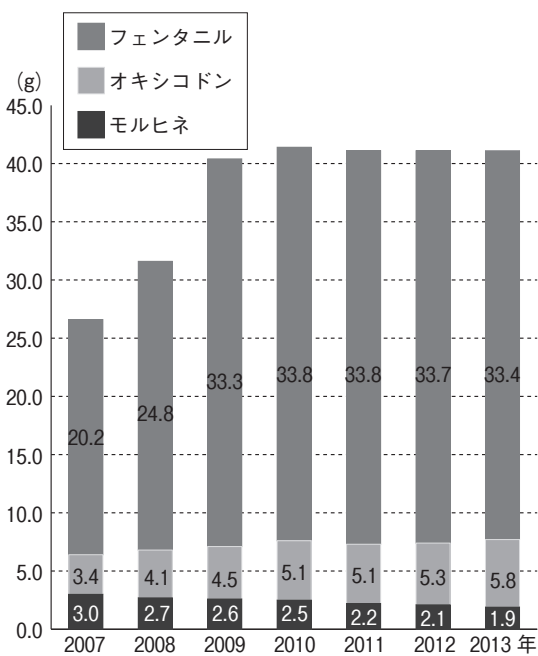
本調査は抽出調査であるため、緩和ケア診療加算、緩和ケア病棟入院料については算定施設数が少なく、標本誤差の影響を受けることに注意する必要がある  
(厚生労働省, 2013年)

図 32 社会医療診療行為別調査に基づく緩和ケア病棟入院料



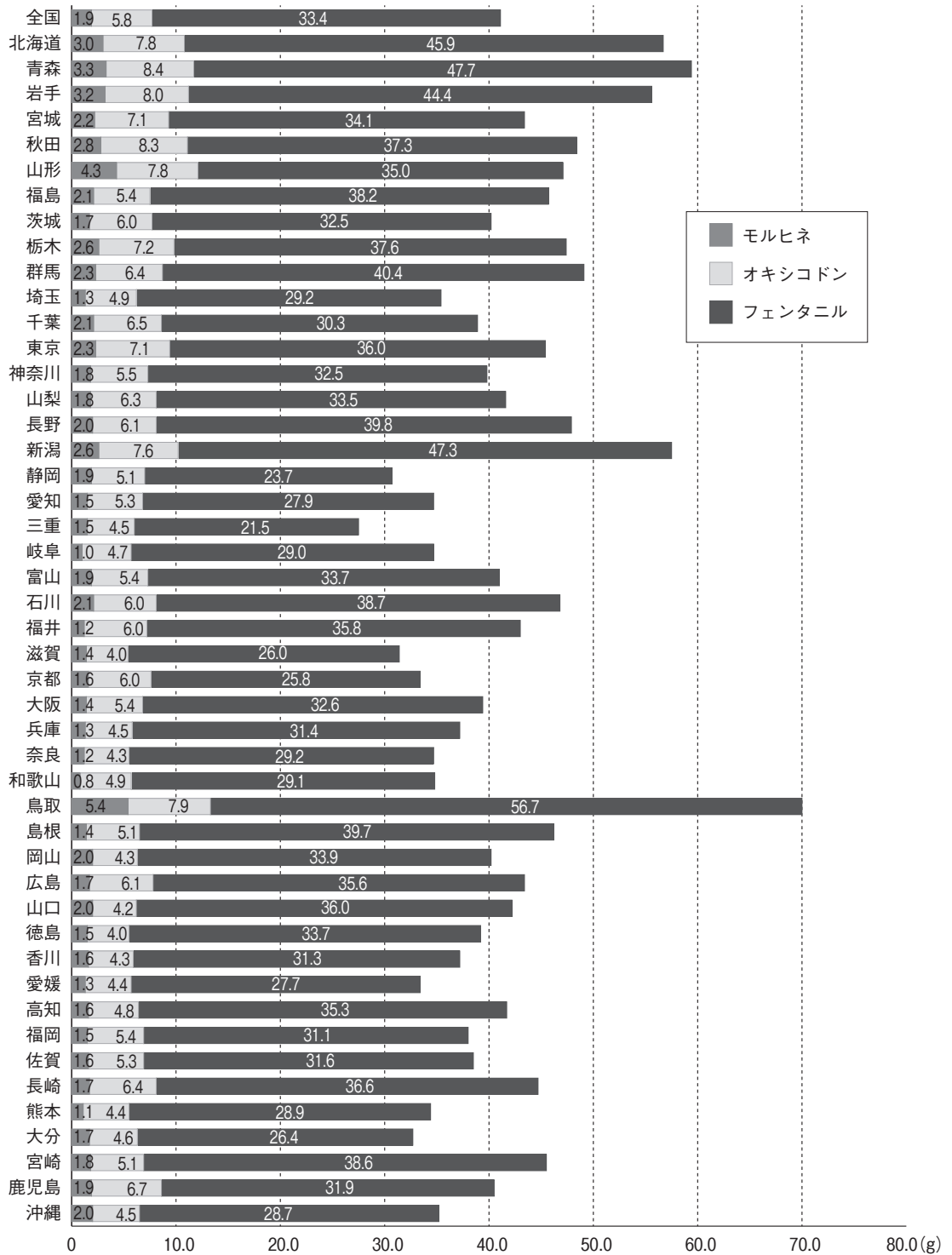
(厚生労働省, 2013年)

図 33 社会医療診療行為別調査に基づくがん性疼痛緩和指導管理料算定数



(厚生労働省医薬食品局監視指導麻薬対策課, 2013年)

図 34 人口千対医療用麻薬消費量 (モルヒネ換算) の推移



(厚生労働省医薬食品局監視指導麻薬対策課, 2013年)

図 35 都道府県別人口千対医療用麻薬消費量 (モルヒネ換算)

付表 本稿で用いた都道府県別データ

都道府県	人口	65歳以上	がん死亡者数	医師数	看護師数	准看護師数	緩和ケア病棟で死亡したがん患者の割合	自宅死亡割合(全死因)	自宅死亡割合(がん患者)	在宅支援診療所(人口10対)	訪問看護ステーション24時間対応体制加算(人口10万対)
年次	2013	2013	2013	2012	2013	2013	2014	2013	2013	2012	2013
総数	127,515,133	31,898,000	364,680	303,268	1,015,744	357,777	10.2	12.9	9.6	10.8	3.9
北海道	5,430,719	1,469,000	18,453	12,853	54,555	20,286	13.1	8.7	4.4	6.1	4.2
青森	1,335,494	373,000	4,928	2,639	11,758	5,751	6.8	11.2	8.5	6.4	5.5
岩手	1,294,535	372,000	4,296	2,603	12,461	3,429	13.7	12.4	8.6	6.2	4.9
宮城	2,327,811	553,000	6,498	5,358	17,213	6,751	7.6	14.7	12.7	5.5	3.5
秋田	1,050,244	331,000	4,113	2,308	10,001	3,461	6.5	9.3	4.4	7.3	3.0
山形	1,141,276	332,000	4,015	2,598	10,344	3,177	4.9	11.2	7.3	7.6	3.7
福島	1,946,202	524,000	6,116	3,685	14,590	7,702	4.0	13.8	9.6	8.8	4.4
茨城	2,931,302	728,000	8,425	5,172	18,646	8,390	8.9	11.2	6.9	5.4	2.9
栃木	1,985,860	480,000	5,628	4,301	14,039	6,702	15.1	13.1	10.0	7.4	2.7
群馬	1,983,581	512,000	5,932	4,458	15,607	7,808	8.2	10.7	9.4	10.5	4.0
埼玉	7,222,185	1,661,000	18,100	11,143	38,109	14,877	2.7	12	8.0	6.3	2.4
千葉	6,192,323	1,505,000	16,035	11,075	35,433	11,000	8.0	15.8	12.3	4.8	2.6
東京都	13,299,871	2,914,000	33,349	41,498	90,336	15,377	8.9	16.7	14.0	11	3.5
神奈川	9,078,769	2,033,000	22,509	18,291	56,674	10,864	7.8	15.5	12.9	8.6	2.8
新潟	2,330,247	655,000	7,876	4,580	19,797	6,818	4.9	11.7	5.6	5	3.4
富山	1,076,010	309,000	3,517	2,689	10,861	3,595	8.7	9.2	7.0	4.4	3.1
石川	1,159,467	302,000	3,416	3,245	12,328	3,328	7.0	9.4	5.1	13.3	4.7
福井	794,626	214,000	2,324	1,975	7,540	3,279	12.2	11.4	9.0	6.6	4.8
山梨	847,300	225,000	2,495	1,909	6,987	2,304	6.1	13.1	10.3	5.7	3.9
長野	2,121,590	600,000	6,150	4,723	19,176	5,472	10.0	12.7	10.4	11.3	5.8
岐阜	2,051,496	539,000	6,033	4,147	15,145	6,800	7.5	12.9	11.1	9.9	3.9
静岡	3,722,918	966,000	10,511	7,241	27,627	7,225	7.2	13.9	9.6	7.9	3.4
愛知	7,442,874	1,662,000	18,491	15,550	50,506	15,900	12.8	12.4	8.0	8.6	3.6
三重	1,833,197	480,000	5,229	3,783	14,095	5,599	16.3	13.2	9.8	8.6	3.3
滋賀	1,415,982	319,000	3,554	3,048	11,821	1,967	17.4	14.5	8.6	6.8	4.0
京都	2,617,347	676,000	7,649	8,195	23,541	5,902	6.2	14.8	11.7	12.2	5.0
大阪	8,848,770	2,184,000	25,528	23,878	64,182	23,884	7.1	15.2	10.1	19.8	4.7
兵庫	5,557,534	1,408,000	16,288	13,251	44,502	12,542	14.7	16.4	13.7	14.1	5.3
奈良	1,383,317	369,000	4,162	3,132	10,764	2,676	8.7	16	14.5	10.1	4.2
和歌山	979,447	288,000	3,451	2,765	9,006	3,681	2.0	13.2	12.4	16	7.7
鳥取	577,647	163,000	2,025	1,745	5,914	2,373	10.4	12.5	8.4	10.6	5.4
島根	701,995	217,000	2,562	1,946	7,513	3,250	12.8	10.8	7.7	17.8	6.4
岡山	1,930,161	524,000	5,560	5,618	19,975	5,466	12.4	11.3	8.0	16.2	4.2
広島	2,839,800	743,000	8,212	7,297	25,876	12,845	11.2	12.2	8.4	19.7	4.4
山口	1,419,544	429,000	5,007	3,662	14,848	7,145	12.4	10.7	6.4	10.2	5.0
徳島	769,711	224,000	2,482	2,441	8,007	3,980	5.6	10	7.5	18.8	4.5
香川	985,487	277,000	3,055	2,705	9,841	4,194	10.0	13.1	8.2	12.7	2.8
愛媛	1,405,192	404,000	4,440	3,584	14,616	6,090	15.2	12.6	10.5	5.2	5.2
高知	744,921	232,000	2,537	2,224	9,196	4,108	25.8	10.9	8.1	13.9	4.3
福岡	5,089,677	1,230,000	15,187	15,150	50,711	19,777	24.1	9.1	6.4	18.4	4.4
佐賀	839,670	219,000	2,758	2,206	9,240	4,847	12.6	8.7	7.4	19.1	4.4
長崎	1,396,785	390,000	4,925	4,065	15,645	8,089	7.1	9.2	9.0	24.3	5.0
熊本	1,801,061	491,000	5,269	5,035	19,993	10,352	21.9	9.7	5.7	11.3	5.3
大分	1,178,476	337,000	3,592	3,164	12,720	6,252	8.6	8.4	6.8	16.2	6.3
宮崎	1,120,489	310,000	3,526	2,709	12,314	7,081	6.4	8.9	6.4	10.3	4.6
鹿児島	1,679,619	467,000	5,471	4,227	19,275	10,709	12.1	9	7.8	16.5	5.1
沖縄	1,415,157	260,000	3,001	3,397	12,416	4,672	16.5	13.3	8.1	6.9	3.6

緩和ケア 研修会修 了者数 (人口10万対)	緩和医療 専門医数	がん専門 看護師数	がん性疼 痛認定看 護師数	緩和ケア 認定看護 師数	専門・認 定看護師 数合計	ELNEC-J 指導者数	ELNEC-J 指導者数 (人口10万対)	ELNEC-J 看護師教育 コアカリ キュアム 受講者数	ELNEC-J 看護師教育 コアカリ キュアム 受講者数 (人口10万対)	緩和薬物 療法認定 薬剤師数	医療用麻薬 使用量： モルヒネ (g/千人)	医療用麻薬 使用量： オキシコ ドン (g/千人)	医療用麻薬 使用量： フェンタ ニル (g/千人)	医療用麻 薬消費量 合計 (g/千人)
2014	2014	2014	2014	2014	2014	2014	2014	2014	2014	2014	2013	2013	2013	2013
42.0	2	514	747	1,652	2,913	1,088	0.85	3,651	2.9	398	1.9	3.9	0.2	41.1
37.9	0	21	19	113	153	63	1.16	309	5.7	16	3.0	5.2	0.3	56.6
64.3	0	0	1	19	20	13	0.97	28	2.1	2	3.3	5.6	0.3	59.4
24.8	2	4	5	28	37	17	1.31	75	5.6	4	3.2	5.3	0.3	55.6
56.9	1	5	14	20	39	22	0.95	229	9.8	4	2.2	4.7	0.2	43.3
65.1	1	1	2	21	24	14	1.33	78	7.4	0	2.8	5.6	0.2	48.5
32.2	1	2	3	17	22	14	1.23	33	2.9	5	4.3	5.2	0.2	47.1
31.8	2	3	9	16	28	19	0.98	30	1.5	0	2.1	3.6	0.2	45.7
45.5	0	5	10	34	49	25	0.85	130	4.4	3	1.7	4.0	0.2	40.2
46.6	1	5	7	15	27	11	0.55	0	0.0	2	2.6	4.8	0.2	47.4
21.3	1	16	9	28	53	14	0.71	86	4.3	0	2.3	4.3	0.2	49.1
24.7	7	10	23	77	110	20	0.28	30	0.4	14	1.3	3.3	0.2	35.4
42.2	18	18	33	40	91	27	0.44	283	4.6	14	2.1	4.3	0.2	38.8
23.3	7	84	91	171	346	133	1.00	415	3.1	44	2.3	4.8	0.2	45.4
30.0	0	47	99	149	295	55	0.61	165	1.8	26	1.8	3.7	0.2	39.7
69.1	2	10	10	17	37	24	1.03	71	3.0	7	1.8	4.2	0.2	41.6
58.3	1	5	6	19	30	17	1.58	30	2.8	6	2.0	4.1	0.2	47.9
73.4	2	4	12	12	28	13	1.12	40	3.4	4	2.6	5.1	0.3	57.5
51.6	1	0	9	10	19	6	0.76	12	1.5	2	1.9	3.4	0.1	30.8
52.7	0	4	5	48	57	10	1.18	127	15.0	0	1.5	3.5	0.2	34.7
46.0	5	1	12	40	53	24	1.13	96	4.5	9	1.5	3.0	0.1	27.5
30.4	1	11	15	17	43	16	0.78	0	0.0	8	1.0	3.1	0.2	34.6
39.9	2	22	17	35	74	19	0.51	33	0.9	9	1.9	3.6	0.2	40.9
44.4	0	33	68	46	147	46	0.62	111	1.5	49	2.1	4.0	0.2	46.7
48.0	0	10	13	14	37	14	0.76	30	1.6	6	1.2	4.0	0.2	43.0
49.9	0	8	9	21	38	16	1.13	69	4.7	2	1.4	2.7	0.2	31.4
38.5	7	13	22	36	71	37	1.41	60	2.3	18	1.6	4.0	0.2	33.4
40.5	6	35	81	101	217	75	0.85	117	1.3	40	1.4	3.6	0.2	39.4
40.1	0	34	24	63	121	61	1.10	173	3.1	24	1.3	3.0	0.2	37.2
71.1	1	5	9	21	35	7	0.51	0	0.0	1	1.2	2.9	0.2	34.8
46.4	1	1	6	8	15	10	1.02	0	0.0	2	0.8	3.3	0.2	34.9
96.6	1	4	2	11	17	10	1.73	30	5.2	4	5.4	5.3	0.3	70.0
57.2	2	1	3	11	15	13	1.85	76	10.8	4	1.4	3.4	0.2	46.2
59.7	1	8	9	23	40	15	0.78	24	1.2	4	2.0	2.9	0.2	40.2
46.8	1	15	14	59	88	25	0.88	130	4.6	13	1.7	4.1	0.2	43.5
48.8	1	2	7	18	27	8	0.56	0	0.0	2	2.0	2.8	0.2	42.1
62.6	0	3	5	10	18	4	0.52	0	0.0	2	1.5	2.7	0.2	39.2
69.2	0	4	6	17	27	8	0.81	0	0.0	3	1.6	2.9	0.2	37.2
46.0	0	6	3	17	26	12	0.85	30	2.1	8	1.3	2.9	0.2	33.5
47.3	4	10	2	7	19	11	1.48	0	0.0	0	1.6	3.2	0.2	41.7
48.1	1	22	14	81	117	45	0.88	100	2.0	10	1.5	3.6	0.2	38.0
52.8	0	1	3	11	15	6	0.71	6	0.7	4	1.6	3.5	0.2	38.6
44.5	0	3	8	35	46	18	1.29	27	1.9	7	1.7	4.2	0.2	44.6
63.8	0	5	9	28	42	19	1.05	44	2.4	3	1.1	3.0	0.2	34.4
42.7	0	5	4	18	27	13	1.10	50	4.2	5	1.7	3.0	0.2	32.6
47.3	0	6	3	9	18	12	1.07	50	4.5	0	1.8	3.4	0.2	45.5
42.8	0	1	9	28	38	17	1.01	186	11.1	7	1.9	4.5	0.2	40.4
41.0	83	1	3	13	17	10	0.71	38	2.7	1	2.0	3.0	0.2	35.1